

## 世界 100 カ国以上で販売中の「辛ラーメン」が 米国の名物トーク番組『ジミー・キンメル・ライブ！』に登場！ ～デジタル広告・オフライン施策に続き、辛ラーメンが米国の主流ポップカルチャーへと拡大～



農心の「辛ラーメン」が 1 月 26 日（現地時間）、米 ABC 放送の人気トーク番組『ジミー・キンメル・ライブ！』（Jimmy Kimmel Live!）で紹介されました。同番組は、全米で放送されている最も著名なテレビ番組の一つです。番組内では、辛ラーメンがコント（ショートスケッチ）の中に自然な形で登場。人気出演者のギレルモ・ロドリゲス氏（Guillermo Rodriguez）が忙しく疲れ切った日常の中で、辛ラーメンの“おいしくて辛い味”を通じて、幸せと新たなエネルギーを取り戻す様子がユーモラスに描かれました。

### 話題のプロモーションを次々仕掛ける辛ラーメンが、今度は米国の大人気トーク番組に登場！

放送直後、『ジミー・キンメル・ライブ！』の公式 YouTube チャンネルに公開された動画は、現地の視聴者から大きな反響を呼んでいます。コメント欄には、「普段食べている辛ラーメンとジミー・キンメルのコラボが新鮮」「深夜に辛ラーメンを見ると食欲をそえられる」「クリーミーな辛ラメントゥーンバも気になる」といった好意的な声が多数寄せられました。

今回の放送は、辛ラーメンが米国の主流（Mainstream）ポップカルチャーの中に深く浸透していることを示す点で、大きな意味を持ちます。農心はこれまで、『K-POP デモン・ハンターズ』とのコラボレーションによるデジタル広告、ニューヨーク・タイムズスクエアでの屋外広告やオフラインキャンペーンなど、多様な現地マーケティングを展開してきました。その成果として、米国地上波を代表する人気番組で辛ラーメンを紹介することに成功しました。

農心の関係者は「米国の主要テレビ番組に辛ラーメンが登場したことは、単なる食品を超え、K フードのアイコンとしての地位が米国で確立されつつあることを意味する」と話し、「今後も多様なコンテンツを通じて、辛ラーメンのグローバルスローガン『Spicy Happiness In Noodles』の価値を世界中に伝え、グローバルブランドとしての存在感をさらに強化していく」と語りました。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社農心ジャパン 成長戦略部門 マーケティングチーム 高木・大沼 TEL : 03-3595-0880 / mail : pr-info@nongshim.co.jp

なお、ABC 放送の『ジミー・キンメル・ライブ！』は、2003 年の放送開始以来、20 年以上にわたり高い人気を誇る米国を代表する深夜トーク番組です。米国大統領やハリウッド俳優、トップアーティストが出演する“登竜門”的存在で、消費文化を牽引する20 代～40 代の成人層から特に高い視聴率を獲得しています。

Jimmy Kimmel Live 公式 YouTube で公開された辛ラーメン動画：<https://www.youtube.com/watch?v=CQnyFUnnGTI>



## 「辛ラーメン」について

韓国に本社を構える農心が製造・販売しているインスタントラーメン。1986 年に韓国で発売。韓国で初めて辛さを売りにした製品として大ヒットし、現在では韓国だけでなく、日本やアメリカ、ヨーロッパといった世界各地で販売されています。農心は現在、辛ラーメンを含めた韓国インスタント麺市場でのシェア率が 56%に達し、30 年以上にわたり 1 位（※）の座を維持し続けています。「Spicy Happiness In Noodles」はもっと沢山の国で楽しめるように「辛ラーメン」に込めたブランドグローバルキャッチコピーです。

製品の象徴でもある「辛（シン）」の文字の通り、ピリツとした辛さが特徴。厳選した唐辛子の「辛さ」、ブレンドしたオリジナルスパイスと素材の旨み成分がたっぷり溶け込んだ「旨味スープ」、「旨さ」と「辛さ」がマッチした絶妙なおいしさがクセになる「うまからっ！」味に仕上がっています。スタンダードな袋麺から、手軽なカップ麺、汁なしタイプの焼きそばまで、幅広いラインナップが揃っています。

※Nielsen IQ Korea 2024 年調べ



## 株式会社農心ジャパンについて

### 【会社概要】

社名：株式会社農心ジャパン

所在地：東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 4 階

代表取締役社長：金大廈

創設：2002 年 1 月 8 日

事業内容：韓国食品の輸入販売

会社 HP：<https://www.nongshim.co.jp/>



＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞

株式会社農心ジャパン 成長戦略部門 マーケティングチーム 高木・大沼 TEL：03-3595-0880／mail：pr-info@nongshim.co.jp